

## 平成 26 年 4 月 3 日 FM うじ放送内容について

市政だより 4 月 1 日号に、プラスチック製容器包装の分別収集に取り組む内容の記事を掲載したところ、「宇治市探検」という番組で取り上げられました。以下、当日の放送内容を掲載します。

=====

パーソナリティー：市政だより 4 月 1 日号に、「平成 27 年 1 月から週 1 回・プラマークの分別収集が始まります。」と掲載されていましたが、新たにごみの分別に取り組むんですね。まず、プラマークって何ですか？

ごみ減量推進課：ペットボトル以外の、商品を入れたり包んだりしているプラスチック製の「容器」や「包装」のことをプラスチック製容器包装と言い、プラマークを表示することが義務付けられています。宇治市では、プラマークを目印にリサイクルできる資源ごみとして分別することから、分別区分の名称を「プラマーク」として、市民の皆様にご親切にいただければと思います。以前、FM うじに出演した時は、「プラマーク」の分別が始まることと、その分別の仕方をお伝えしましたが、今回、収集開始時期や収集回数などが決まりましたので、お知らせしたいと思って出演しました。



パーソナリティー：前回の出演からずいぶん時間もたっていますので、また、分別方法など 1 から教えてもらってもいいですか？

ごみ減量推進課：「プラマーク」の分別は、容器包装リサイクル法に基づいた取り組みになります。この法律の目的は、家庭から排出されるごみの半分以上を占めている「容器」や「包装」を、リサイクルすることでごみを減量し、「容器」や「包装」の原料となる天然資源を確保することを目的にできた法律です。「容器包装リサイクル法に基づく・・・」と言えば難しそうですが、宇治市では、この法律に基づいた分別をすでに行っています。例えば、鉄製の「容器」や「包装」と言えばどのようなものを想像されますか？

パーソナリティー：「アルミ缶」や「スチール缶」などですね。また、ガラス製の「容器」や「包装」と言えば「びん」ですよね。前回、教えてもらいました。

ごみ減量推進課：今回のプラマークはプラスチック製の「容器」や「包装」に該当します。宇治市ではすでに、ペットボトルの分別収集をしていますが、今回、ペットボトル以外のプラスチック製容器包装を、リサイクルできる資源ごみとして、平成27年1月から分別収集することになります。

パーソナリティー：具体的にはどのようなものが対象になりますか？

ごみ減量推進課：さまざまな形状のものがありますので、ジャンルごとにご説明します。例えば袋類ですと「お菓子の袋」「菓子パンの入っている袋」など、カップ類の場合「カップ麺の容器」「卵のパック」など、またボトル類では「シャンプーの容器」「ソースの容器」などが対象となります。



パーソナリティー：プラスチック製の「容器」や「包装」って色々なものがあるんですね。

ごみ減量推進課：今は、プラマークは「もえないごみ」になりますので、ご家庭の「もえないごみ」の中を探していただくと、意外に多いことに驚かれるかもしれません。ご家庭により異なるとは思いますが、ごみ袋に入る「もえないごみ」の半分以上は「プラマーク」になると思います。また、発泡トレイ類も「プラマーク」として集めることになります。



パーソナリティー：プラマークと一緒に袋に入れて出してもいいんですか？

ごみ減量推進課：大丈夫です。発泡トレー類を含む「プラマーク」を、週 1 回出していただくことになります。

パーソナリティー：宇治市では、発泡トレー類は「びん」「ペットボトル」と同じ日に、隔週の頻度で収集していますが、プラマークの分別収集が始まる平成 27 年 1 月から、毎週になるとのことですね。何曜日に集めるのですか。

ごみ減量推進課：お住まいの地域の、「びん」「ペットボトル」「発泡トレー類」の日に毎週です。

パーソナリティー：「びん」「ペットボトル」「発泡トレー類」が隔週の月曜日の地域は、「発泡トレー類」を含む「プラマーク」は毎週・月曜日ということですね。「びん」「ペットボトル」は隔週のまま変わらないんですか。

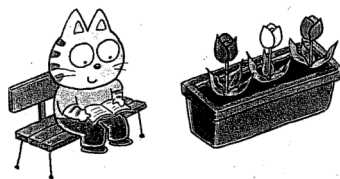
ごみ減量推進課：「びん」「ペットボトル」については、収集曜日も収集回数も変わりません。

パーソナリティー：「発泡トレー類」については 2 週間に 1 回が、週 1 回の収集になりますので、出す機会が増えるということですね。

ごみ減量推進課：そのように考えていただければ幸いです。分別のお手間はおかけしますが、プラマークの原料である石油資源を、次の世代に残す取り組みでもありますので、ご協力よろしくをお願いします。

パーソナリティー：「限りある資源を、大切に」ということですね。プラマークはリサイクルできるとおっしゃいましたが、実際には何にリサイクルされているんですか？

ごみ減量推進課：リサイクルの手法はいくつかありますが、わかりやすいのが、マテリアルリサイクルというリサイクル手法です。日本語では、材料リサイクルとも言います。これは、集めたプラマークを溶かして、新たなプラスチック製品に作りかえるリサイクルのことです。例えば、公園のベンチや、家庭菜園で使うプランターが、「プラマーク」をリサイクルしたものである可能性があります。



パーソナリティー：プラマークは、リサイクルできる資源ごみとして集めることになるので、現在、資源ごみとして集めている「缶」や「びん」と同じように、きれいな状態で出すことが必要ですね。

ごみ減量推進課：汚れのついたプラマークは簡単な水洗いをして、きれいな状態を出していただきますようお願いいたします。

パーソナリティー：簡単な水洗いで汚れが落ちない場合は、どうすればいいんですか？

ごみ減量推進課：水も大切な資源になりますので、簡単な水洗いで汚れが落ちなければ、「もえるごみ」として出してください。

パーソナリティー：「もえないごみ」ではないんですか？

ごみ減量推進課：「もえるごみ」で間違いありません。現在は、プラマークは「もえないごみ」として収集していますが、収集後は破碎処理をして、「鉄」「アルミ」などの資源ごみや、埋め立てるごみなどに選別されています。プラマークなどの軟質のプラスチック類は、「もえるごみ」として燃やされています。

パーソナリティー：なぜ、わざわざ「もえないごみ」として集めているのに、燃やしているんですか？

ごみ減量推進課：宇治市では、木製の家具や、布団なども「もえないごみ」として集めているのを不思議に思ったことはありませんか？

パーソナリティー：確かに「木」や「布」は燃えますよね。なぜ、「もえないごみ」として集めているのですか？

ごみ減量推進課：木製の家具や布団などは、直接焼却炉に投入すると、燃え残る可能性があります。ですから、一旦、「もえないごみ」として集めて破碎処理をして、燃えやすい状態にしてから燃やしています。

パーソナリティー：プラマークも同じということですか？

ごみ減量推進課：プラマークを含むプラスチック類には、硬いものや可動部分に金属がついているものもあります。そのため、一旦は「もえないごみ」として集めて、破碎処理をして、燃やせるものは燃やしています。

パーソナリティー：プラマークには、金属部分はありませんよね。だから、破碎処理する必要がないので、汚れが落ちないプラマークは直接「もえるごみ」でいいんですね。

ごみ減量推進課：「もえるごみ」の半分は水分なので、そのままでは燃えません。プラマークは石油が原料なのでよく燃えます。ですから、汚れがひどくて、リサイクルに適さないプラマークは、これからは「もえるごみ」として収集して、焼却の際の助燃材の役割を果たします。

パーソナリティー：プラマークは今までは「もえないごみ」として集めていましたが、これからは「もえるごみ」として集めることとなりますので、“収集区分は変更”となりますが、“処理方法は同じ”ということですね。納得しました。

ごみ減量推進課：おさらいをしますと、『基本的に、プラスチックは「もえないごみ」です。その中から「プラマーク」を探してください。「プラマーク」が表示されているプラスチック製の容器や包装はリサイクルできる「資源ごみ」です。ただし、簡単な水洗いで汚れが落ちないものについては「もえるごみ」になります。』

パーソナリティー：今回の分別収集の対象はプラマークがついているプラスチック製の「容器」や「包装」で、なぜ、同じプラスチックでできていても、プラスチックの製品は対象とはならないんですか？

ごみ減量推進課：プラスチックはリサイクルするのにお金がかかります。「プラマーク」については、その「容器」や「包装」を作っている事業者や、その「容器」や「包装」を利用して商売している事業者がリサイクル費用を負担することになっています。

パーソナリティー：つまり、リサイクル費用が負担されていないプラスチックの製品は、今回の分別収集の対象ではないということですか？

ごみ減量推進課：今回対象となるのは、リサイクル費用を事業者が負担しているプラスチック製の容器包装になります。リサイクル費用を事業者が負担しているプラスチック製の容器包装には「プラマーク」が表示されていますので、それを目印

に分別していただくこととなります。「プラマーク」の表示されていないプラスチック製品につきましては従来どおり「もえないごみ」として収集します。

パーソナリティー：ひとつひとつ聞けば納得できますが、「プラマーク」の分別は難しいですね。

ごみ減量推進課：全国では7割以上の自治体で取り組まれているので、宇治市でできないわけがないと思っています。また、市民の皆様のご理解とご協力を得るために、市民説明会の開催を予定しています。詳しくは、「プラマーク」の分別だけを特集した市政だよりの発行を予定していますので、申し込み方法などを確認してください。

以上